

日本学術会議フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会
持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会

ESD/SDGs カリキュラム小委員会（第25期第10回）議事要旨

日 時：2022年10月31日（月） 19：00～21：00 オンライン会議

出席者：氷見山幸夫（議長）、鈴木克徳、石原靖久、市瀬智紀、棚橋乾、小林亮、
小田宏信、及川幸彦、安田昌則、新井雅晶、島田智、井上貴司（オブザーバー）、事務局

1. 前回議事要旨（案）の確認

前回議事要旨（案）を確認した。

2. 研究報告

一人15分で以下の各委員の研究報告がなされ、質疑応答が行われた

- ① 石原靖久 「気候変動観測に関するJAMSTECの取り組み」
- ② 市瀬智紀 「教職大学院カリキュラムにおける SDGs 導入の成果と課題」
- ③ 及川幸彦 「防災・減災を基軸とした新たなESD教員研修プログラムの構築」
- ④ 小田宏信 「大学地理教育を通じたESD の模索 — 私立大学における実践事例」
- ⑤ 小林 亮 「北東アジアにおける平和教育に向けた共通カリキュラム作成の試み」
- ⑥ 新井雅晶 「小3総合 — 生態系から学ぶ環境学習の模索と悩み」

3. 2023年1月開催予定の分科会ワークショップについて

○ 日本学術会議オンラインワークショップを2023年1月21日（土）13：00～17：00に開催することを確認した。

○ ワークショップのテーマは「持続可能な社会の創り手を育てる学び～SDGsの達成に資するカリキュラムの開発に向けて～」となった。学術と教育をどうつないでいくか？カリキュラム開発をどう進めるか？という2つの問がテーマに内包されている。

○ 本ワークショップはFE教育人材育成分科会として開催し、ESD/SDGsカリキュラム小委員会および海の学びカリキュラム小委員会との協同で実施する。

○ ワークショップのプログラム構成及び発表内容についてはメールベースで議論を詰め、提案書の取りまとめと事務局への提出は氷見山分科会委員長に一任することを了承した。

○ ワークショップの後援名義申請については以下の担当で行っていただくことになった。

地理学連携機構：鈴木康弘先生

日本ESD学会：市瀬智紀先生

ESD活動支援センター：及川幸彦先生

特定非営利活動法人 ESD-J：鈴木克徳先生

公益財団法人ユネスコアジア文化センター：鈴木克徳先生

公益財団法人笹川平和財団海洋政策研究所：日置光久先生

4. その他

○ 本小委員会の委員の拡充について氷見山小委員会委員長より佐々木哲弥先生、井上貴司先生、他若干名の追加手続きが進んでいることの報告があった。